

様式第4号その①（第6条関係）

令和4年 4月 4日

宗像市長 伊豆美沙子様  
（宗像市議会議長経由）

議員名 小林 象二

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙  
のとおり令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和3年度政務活動費収支報告書

議員名 小林 栄二

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	37,171	37,171
資料作成及び資料購入費	0	0
広報及び広聴費	25,850	18,095
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	63,021	55,266

3 残額

208,734 円

4 添付書類

領収書等証拠書類

(様式1)  
令和3年度 政務活動費明細書

No	内容	項目	費目											(単位:円)		
			旅費	講師謝金	出席負担金	印刷製本費	図書購入費	備品購入費	消耗品費	使用料	郵送料	手数料	賃金	その他	領収書額	政務活動費報告額
1	視察旅費(熊本県)	調査研究費	15,971												15,971	15,971
2	視察旅費キャンセル料(東京都)	調査研究費	21,200												21,200	21,200
3	活動報告書印刷代	広報及び広聴費				25,850									25,850	18,095
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
合 計			37,171			25,850									63,021	55,266

研修開催費		
調査研究費	37,171	37,171
資料作成・資料購入費		
広報及び広聴費	25,850	18,095
人件費		
事務所費		
合 計	63,021	55,266

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 小林 栄二

項目	<input type="checkbox"/> 1研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2調査研究費 <input type="checkbox"/> 3広報及び公聴費																																		
名称	田んぼダムの取組について																																		
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他(        )																																		
日程	令和 3年 11月 4日(木) ~ 令和 3年 11月 4日(木)																																		
時間	13:30 ~ 15:30	場所	ひとよし土地改良区事務所2階会議室 ※人吉市鬼木地区田んぼダム現地視察																																
概要	<p>令和2年7月に発生した豪雨災害において、その後人吉市が策定した復興計画と災害に負けない安全・安心な地域づくりについて、現地視察を含め視察研修した。</p> <p>◆2020年7月3~4日にかけての降水量          単位:ミリ 気象庁のアメダスでの観測</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地点</th> <th>積算値</th> <th>1時間の最大値</th> <th>24時間の最大値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>芦北町</td> <td>465.5</td> <td>86.5</td> <td>425.5</td> </tr> <tr> <td>水俣市</td> <td>513.0</td> <td>81.0</td> <td>474.5</td> </tr> <tr> <td>山江村</td> <td>468.5</td> <td>76.5</td> <td>453.0</td> </tr> <tr> <td>球磨村</td> <td>476.0</td> <td>83.5</td> <td>455.5</td> </tr> <tr> <td>人吉市</td> <td>420.0</td> <td>69.5</td> <td>410.5</td> </tr> <tr> <td>湯前町</td> <td>497.0</td> <td>67.0</td> <td>489.5</td> </tr> <tr> <td>天草市牛深</td> <td>471.0</td> <td>98.0</td> <td>428.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆人吉市の概要          熊本県の南部、人吉盆地の西南端に位置し、南は鹿児島、宮崎両県に接しており、熊本、宮崎、鹿児島との3都市へ約1時間でアクセスできる位置にある。          ○人口:令和3年9月末現在15,329世帯31,194人          ○名産:球磨焼酎(米焼酎)、鮎(尺アユ)、国宝青井阿蘇神社、くま川くだり、菌床きくらげ          ○特徴:九州山地の連山に囲まれた盆地で、市域の面積は210,55平方キロメートル、その内森林が159,46平方キロメートルを占め、市の中央部を日本三急流のひとつ・球磨川が東西に貫流し、さらに、南北から多くの支流が本流である球</p>			地点	積算値	1時間の最大値	24時間の最大値	芦北町	465.5	86.5	425.5	水俣市	513.0	81.0	474.5	山江村	468.5	76.5	453.0	球磨村	476.0	83.5	455.5	人吉市	420.0	69.5	410.5	湯前町	497.0	67.0	489.5	天草市牛深	471.0	98.0	428.0
地点	積算値	1時間の最大値	24時間の最大値																																
芦北町	465.5	86.5	425.5																																
水俣市	513.0	81.0	474.5																																
山江村	468.5	76.5	453.0																																
球磨村	476.0	83.5	455.5																																
人吉市	420.0	69.5	410.5																																
湯前町	497.0	67.0	489.5																																
天草市牛深	471.0	98.0	428.0																																

磨川に注ぎ込んでいる。気候は、内陸性気候に属し、寒暖差が激しく、濃霧がよく発生する。

○庁舎：平成28年4月の熊本地震により旧本庁の耐震強度が下がり崩壊の恐れが高まったことから、分庁舎にて業務遂行している。新庁舎での業務開始は、令和4年5月からの予定である。

◆ひとよし土地改良区事務所内研修

※「ひとよし土地改良区」の概要

- 1, 設立 平成20年7月23日認可
- 2, 関係市町村 人吉市、錦町、山江村
- 3, 受益面積 田449ha 畑179ha 計628ha
- 4, 組合員数 1, 396人
- 5, 役員・総代 理事15名、監事2名 総代47名
- 6, 職員 事務職員2名
- 7, 管理施設 頭首工、農道、用排水路、ため池、用排水機場、樋門
- 8, 取り組み事業 多面的機能支払 団体営農業水路等長寿命化・防災減災事業  
小水力発電事業

※ひとよし土地改良区理事長 高野和夫氏のあいさつの後、以下について説明があり、その後質疑・応答がなされた。質問事項は宗像市職員からあらかじめ提出していたものを、それぞれの担当部署より回答がなされた。内容は別紙の通り。

その後、各自が新たな質問を行い回答を頂いた。⇒各自の所感参照。

※令和2年7月豪雨に伴う流域治水・防災等について(説明)

- ①令和2年7月豪雨災害について(人吉市 防災・安全課)
- ②田んぼダムの計画と現状について(球磨地域振興局 農地整備課)
- ③田んぼの学校 in ひとよし(人吉東小学校5年生 83名)
  - ① 「田んぼダム実証実験事業」に関するせき板の絵描き・色塗り
  - ② 農村体験学習(田植え・稲刈り)

◆「田んぼダム実証実験事業」鬼木地区(33.45ha)現地視察

水田の排水樹に流出量を調整するせき板を設置して、水田の雨水貯留効果をフル活用する取り組み。

従来の貯水量⇒10cm 程度 田んぼダム⇒25cm 程度

写真参照

様式2

所 感	田んぼダムの取り組みのきっかけは令和2年7月豪雨と同規模の洪水やこれを超える規模の洪水に対しても被害が少しでも小さくなるようあらゆる関係団体が協力し集水域での貯水を最大限に行うとの事、現地視察を行った結果、私自身が今まで見た事のない現実が起こったこのような水害を今後、我が市も水害に対応する準備をしていく事が重要だと感じました。









様式2

	<p>は、国、県、市町村等が連携し、被災した箇所、河道掘削、堤防整備、輪中堤・宅地かさ上げ、遊水池等の取り組みを集中的に実施することにより、令和2年7月豪雨と同規模の洪水に対して越水による氾濫防止※(人吉市の区間等)、家屋の浸水防止※(中流部)など、流域における浸水被害の軽減を図る。</p> <p>※従来から検討してきた貯留型ダム並びに再開発後の市房ダムによる洪水調節の効果を含む。</p> <p>○令和3年出水期に向けて、浸水被害箇所等の堆積土砂の撤去やタイムラインの改善等を緊急的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策。</li> <li>■被害対象を減少させるための対策。</li> <li>■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策。</li> </ul>
<p>所 感</p>	<p>令和2年7月の豪雨により甚大な被害が発生した事を踏まえて球磨川水域においては、越水による氾濫防止、家屋の浸水防止など流域における浸水被害の軽減を図る計画を立てている治水の計画プロジェクトが大変参考になりました。</p>



①-1~4

原本は伊達議員の  
報告書に添付

### ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
03-11-09	■■■■	通帳送金
記号	番号	
*****-	■■■■	
取扱番号	お取引金額	
N025	*42,000	
	残高	
	■■■■	
送金料金 *220円		
振込予定日 03-11-09		
タテ マサノフ		

ホテル代

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちょ銀行 ——

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

### 領収書

料金所 人吉

TEL 0966-22-5126

高速道路は便利でお得なETC  
あなたもETCをつけてみませんか！

21年11月 4日 11時52分

車種 普通

通行料金 ￥4,780-

(現金)

—入口料金所— 古賀

通行料金は消費税10%対象です

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号203-03690855-00



ご利用 年月日	ご利用内容	ご請求金額 (円)	摘要
211115	ETC通行料金	4000	ETC 八代 古賀 普通車
	** ご利用金額小計 **	4000	

請求明細書  
BILL・RECEIPT

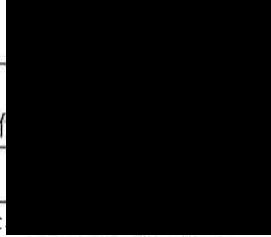
 **ホテルサン人吉**  
HOTEL SUN HITOYOSHI  
株式会社 プラチナ・コーポレーション  
〒868-0005 熊本県人吉市上青井町166  
TEL (0966) 22-7741(代)

お名前 GUEST NAME						
石田 和代志 様						
お部屋番号 ROOM No.	ご到着日 ARRIVAL	ご出発 DEPARTURE	ご人数 PERSONS	発行日 ISSUED		
509	21. 11. 04	21. 11. 05	1	21. 11. 05		
日付 DATE	明細 DESCRIPTION		数量 QNTY.	料金 CHARGES	ご入金 CREDIT	備考 REMARKS
11. 4	駐車料		1	500	500	
			ご請求額 AMOUNT DUE	0		

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you for your stay with us. We are looking forward to serving you again.  
※印の品目は減税対象(8%)品目です。

領収書  
BILL・RECEIPT

 **ホテルサン人吉**  
HOTEL SUN HITOYOSHI  
株式会社 プラチナ・コーポレーション  
〒868-0005 熊本県人吉市上青井町166

収 入 印 紙	日付 (DATE)	21. 11. 05	
	御芳名 (NAME)	石田 和代志 様	
	御利用金額 (TOTAL)	¥500- 10%対象 8%対象	

上記金額正に領収いたしました。 ived.

令和4年1月18日～令和4年1月20日まで会派・志政クラブで衆議院会館へ視察等を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、3人に人数を減らして視察を行ったもの。

実際の視察報告は、安部議員、井浦議員、吉田議員の報告書に添付。

行程表は別紙のとおり。

<b>領 収 証</b>		№ 005071
小林 栄二 殿		令和 4 年 2 月 7 日
¥ 21,200 -		
上記の金額は <u>18.20 旅行予約取消料</u> として領収いたしました。 今後本件についてのお問合せは下記の担当者宛にお願い申し上げます。		
収 入 印 紙	<b>ラド観光株</b> 〒812-0011 福岡市博多区博多 電話092(441)0866代 FAX 観光庁長官登録旅行業 第1650号	担当者印





# 視察日程表

<団体名> 宗像市議会 宗像志政クラブ 様

観光庁長官登録旅行業第1650号

ラド観光株式会社 福岡支店

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-10-24 博多駅前藤井ビル2F

TEL:092-432-1860 FAX:092-432-1908

担当者: [ ] (携帯) [ ]

【視察期間】 2022年1月18日(火)～1月20日(木)

【参加人員】 3名 【行先】 東京

日次	月日(曜)	行 程	宿泊先
1	1/18 (火)	福岡空港 →→→→→ ANA-246 →→→→→ 羽田空港 …… (視察・研修) …… JR九州行ルブ ラッサム新宿 (泊) 10:20 発 11:55 着	東京都内 JR九州行ルブ ラッサム新宿 TEL:03-5333-8687 (洋室1名×3部屋)
2	1/19 (水)	ホテルにて朝食 …… (視察・研修) …… JR九州行ルブ ラッサム新宿 (泊)	東京都内 JR九州行ルブ ラッサム新宿 TEL:03-5333-8687 (洋室1名×3部屋)
3	1/20 (木)	ホテルにて朝食 …… (視察・研修) …… 羽田空港 →→→→→ ANA-263 →→→→→ 福岡空港 16:25 発 18:30 着	

●記入例/JR —— 航空機 →→→ 私鉄 +++ 船 ~~~ フェリーポート (フ) ~~~ 徒歩 ... バス === タクシー (タ) == ケーブル・ロープウェイ・モノレール +++

●お願い/このご旅程は運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況により多少時間が変更になる場合がございますのでお手数でも現地でも出発時間をご確認下さい。

領 収 証

小林 せいじ

様 No. \_\_\_\_\_

★

¥25,850-

但 小林せいじ新聞印刷代

R3年 10月 21日 上記正に領収いたしました

内 訳

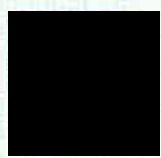
税抜金額

消費税額等( %)

収 入  
印 紙

コクヨ ウケ-1097

株式会社HSD (エイチエスター)  
〒011-3439 福岡県宗像市三倉17-1  
TEL 0940-33-9012 FAX 0940-36-9013



## ●宗像末社めぐり(地域の誇りを守り、活かします)

前回の報告書で宗像大社の摂末社は120社ほどあり、これだけ多くの神社を有するのは全国でも稀であり、この魅力を顕彰したい旨をお知らせさせていただきました。つきましては今回より宗像大社の摂末社を紹介していこうと思います。

### =五月宮・浜宮について=



五月宮 (江口)



浜宮 (神湊)

両宮とも宗像大社直轄の神社で、毎年5月5日に宗像大社の恒例祭典として行われており、古くはこの五月祭と放生会は年中最大の祭儀でした。正平年中行事(1350年頃の祭事表)には五月会とあり神輿が出て賑わう盛大な祭典だったことから昭和38年に再興されています。場所の変遷を見ると当初は辺津宮浜辺付近で行われていたが、釣川の変遷に伴い、現在の場所に移動しました。現在の浜宮はお祓いする場所であったことが記録されています。みあれ祭が宗像七浦の漁民の祭事なら五月祭は宗像内陸の民により行われた祭りであり、宗像地域の共同性を象徴する祭典といえます。また浜宮の周囲は浜宮貝塚と呼ばれ海産物や土器が、けた違いに多く出土されており宗像海神族を紐解く重要な場所とされています。

### 新型コロナウイルス感染症対応について 伊豆市長に要望しています。

1. 理美容店・クリーニング店などをはじめとした生活衛生関連業はコロナ禍の影響を多大に受け、福岡県はワクチン優先接種を実施する。本市においてはワクチン接種後の復興施策を講じること。
2. 消費喚起・事業者支援策として、宗像をもっと元気にしタイ！券、プレミアム付商品券発行事業に次ぐ、新たな施策を講じること。その際に域内商品券の配布やキャッシュレス決済の普及促進につながる施策など地域経済の起爆剤となるような大胆な施策を講じること。
3. 国県の観光推進策と連動した域内消費策を早急に講じること。また大きな打撃を受けた宿泊事業者に対しては必要な支援を講じること。
4. 基幹産業の1つである水産業は特にコロナ禍の影響を受けた。飲食店の再開による需要増を見越した販路と域内消費の拡大支援を講じること。
5. 本市において、スポーツにおける公的役割を担うグローバルアリーナなど、スポーツの力を活かした心理的・経済的な復興施策を講じること。

宗像市政クラブ



# 令和3年夏 小林えいじ新聞

EIJI News Paper



## 夢を語り想いをかたちに!!

平素は私し、小林えいじの活動に対しましてご支援とご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。現在、コロナ禍により世界中の人々が長期にわたり不自由な生活をしています。これが沈静化してある程度の影響は残り、今まで通りの生活に戻るかは不明です。

そのためにも宗像市民・各産業に関わる方々が、この難局を乗り越え、自活できる支援策が必要だと考えています。日本はODA(政府開発援助)で発展途上国に各種支援を行っています。日本の事業支援の特徴は現地の人を雇い、現地の人々に技術を身に付けさせ、将来何かあったときは自分たちで解決できる支援をしているところが特徴だと思います。現在、国内ではコロナ禍に対して様々な支援策が出されていますが、自立していくために役立つ支援策が必要で、そこを意識して日々活動をさせて頂いております。市内の事業者が元気でないとい街の活気も出ないし、人々も宗像に魅力を感じないと思います。現在、GoToトラベル、GoToイート、避蜜の旅、宗像市エール商品券…etc、様々な支援事業がありますが、事業者の皆様はどれがどのような支援策で、どうすれば良いのか?混乱してある方も多いと思います。せっかくの支援策なので、活用しなければ勿体ないですし、来訪者が使用できなければ、宗像市の魅力が半減してしまうので、各事業者が参加しやすい環境整備が必要と考えております。

また宗像市の世界遺産を掘り下げると、宗像市内には宗像大社の摂末社が数多くあり、その昔は「神郡宗像」と呼ばれていました。ではなぜ多くの末社があったのか、なぜ神郡に制定されたのか?なぜ宗像・福津地域に2,800もの古墳があるのか?そこには理由があるはずですが、そこを軸にみんなで将来の夢を考えることにより、世界遺産の街の魅力をもっと引き上げ、独創性がある宗像の産業を創り出せると考えています。これが「夢を語り想いをかたちに!!」という事だと思っています。これからも宗像市の将来の為に、軸がブレることなく活動したいと思いますので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



(発行者) 〒811-3503 宗像市牟田尻1866 小林えいじ事務所  
(電話) 090-3071-7676  
(E-mail) eiji1192kb@gmail.com

## ●12月議会の一般質問について



Q:観光産業に携わる事業者は、必要な材料やサービスを県内で約9割調達し、地域経済の影響力が極めて強い産業と言われます。そこで昨年より導入された宿泊税交付金の今年度の使途と、コロナを見据えた本市の観光戦略をどのように考えていますか。

A:宿泊税は観光振興の目的税として福岡県より3200万円交付予定で観光DMOの構築支援、体験メニューの開発、観光情報サイトのリニューアルのほか宿泊施設の受入れ環境強化や宿泊促進を図るための事業に充当予定です。またウィズコロナ対応支援補助金や、宿泊施設受入れ環境強化事業補助金によって、宿泊事業者の取組を支援し、コロナに対応したいと考えています。



Q:1次生産品の高付加価値化の取組が重要であると考え、1次生産者による6次産業化について、現段階での方向性を教えてください。

A:1次生産者が単独で行う6次産業化だけでなく、2次・3次産業との連携、いわゆる農商工連携による6次産業化に取り組みたいと考えております。



Q:道の駅でお客さんは夕方行くと品物がありません。出品者は品物が余るときがあつて困ると聞きます。余った品物を道の駅やほかの事業者が加工して売るといった対応はできないでしょうか。

A:余った場合、加工して翌日に販売することを検討しています。但し、加工販売は、衛生管理の強化が必要で準備が整い次第、対応していきたいと聞き及んでおります。



(要望)地域のもものは地域で価値を高め消費し、地域の人が良いと思うものを域外の人々が求め宗像にやってくる。そうすると宿泊や飲食でもお金を使ってくれます。地域でお金が回り出せば、担い手や後継者不足の解消にもつながります。宗像で稼いで暮らし続けられる環境になるよう、引き続き強化をお願いします。

## ●3月議会の一般質問について



Q:今年、漁獲量は上がったもののコロナ禍により魚の価格が下落し、水産業は危機的状況にあります。緊急事態宣言の影響緩和に係る取組みについて聞かせてください。

A:経済産業省所管の支援メニューおよび宗像市2月臨時議会で承認された2500万円を「宗像市魚価低迷対策漁業者支援補助金」と「宗像市漁業者向けコロナ感染拡大予防対応支援補助金」を活用して頂くようにしております。

(要望)必要な支援がいち早く的確に届くようお願いするとともに、将来も見据えた新たな販路開拓、販売方法の検討をお願いします。



Q:鐘崎の御製広場の活用についての実証実験の結果と今後の展望について。

A:御製広場の活用で平成30年、31年に「宗像漁協漁師まつり」を開催し、約1500名の来場を頂き、事業者からは他エリアより売上が良かった



たとの声を頂き、定期的に出店したいという高評価を頂きましたので、今後は季節を分けながら継続したいと考えています。また高度衛生処理型の荷さばき所の整備を来年度10月より始め令和5年4月に供用開始予定です。

(要望)活性化は行政と地域の方々が同じ目標に向かって行動することにより民間事業者の誘致が生きると思っていますので、持続可能な活性化になる環境整備をお願いします。

## ●5月議会の一般質問について



Q:コロナ対応で事業者には様々な支援策がありますが、事業者は制度を理解するのが困難で申請を諦める事業者もありそうです。そうした事業者を救う支援はないでしょうか。

A:6月28日より予約制の申請サポート窓口を設置して、事業者の申請支援を実施したいと考えています。



Q:スタンプラリー実施は滞在時間が延びる研究成果が出されています。観光宿泊税交付金を活用し、市内に多数存在する宗像大社の摂末社を巡るスタンプラリーを実施すれば地域資源を活用した宗像らしい取り組みとして滞在時間が延び市内消費につながると思いますがいかがでしょうか。

A:宗像末社巡りは、宗像の歴史に触れることが出来、宗像ならではの体験で、滞在時間延長に期待できると考えております。コロナの感染者数、ワクチン接種状況などを見ながらタイミングを逃すことなく実施したいと考えております。



Q:農業生産に不可欠な農業用ため池が宗像市には約300あり県内トップクラスで、防災ハザードマップとの共生が必要ではないかと考えますが、取り組みを聞かせてください。

A:調査結果では危険度が最も高いAA判定のため池はありませんでした。しかし、ため池ハザードマップは市内全戸に紙媒体として配布し、市のHPや災害ダッシュボードと連携し、情報収集可能な伝達手段の配慮を考えています。防災マップとの一元化は情報量の肥大化の懸念があるので検討していきます。



(要望)近年、降雨が極端化しており宗像市でもいつ大災害が発生してもおかしくありません。防災担当課だけでなく、各部署一体で防災・減災を意識することが大事だと思います。